

私たちNPT再検討会議が行われる ニューヨークに行ってきます!



? NPT
って何?

説明しよう!



核兵器不拡散条約 (NPT)

1970年、核兵器保有国が増える(拡散すること防ぐ)ことを防ぐ目的でつくられたのが核兵器不拡散条約(NPT)です。現在加盟国は190か国。国連加盟国の中で批准していない国は、インド、パキスタン、イスラエルの3か国です。(北朝鮮は、2003年一方的に脱退表明)条約では、核兵器の拡散を防ぐため、それまで保有していた米・ロ・英・仏・中の5か国だけに核兵器の保有を認め、それ以外の国が

保有することを禁止しています。

そのため、核保有国には、核兵器を減らすための交渉を誠実にやることをもとめ(第6条)、非核保有国には、核兵器の製造、取得を禁じています。

1995年には、条約の無期限延長がきまり、2000年の会議では、「核兵器の全面廃絶に対する核保有国の明確な約束」を盛り込んだ合意文章が採択されています。5年毎縮小や拡散の状況に検討する再検討会議が開かれています。



職員社保交流集会でNY
行ってきます。



NPT再検討会議 ニューヨーク行動 参加にあたって

北医療生協 職員 矢田 哲史



私の平和運動との関わりは、北医療生協就職当初にさかのぼります。地域の原水禁の運動に関わりだしてからです。1987年当時、仕事とは別に地域を訪問して「核兵器廃絶署名」を地域過半数にしようと、曜日を決めて対話したことを思い出します。現在も核兵器が必要と考えて見える方もいますが、福島原発災害を見ても、核の被害が人類に脅威となっているのは明白です。核兵器が実際に使用されれば、人類存亡の危機を迎えるのは、明らかです。

ニューヨーク行動に参加して、NPT再検討会議により影響を与えられるよう長畑さんと力を合わせ1週間頑張りたいと思います。

NPT集会参加にあたって

北医療生協 常務理事 長畑 千代子



被爆70年、今だ放射能に苦しむ人がいて、そして福島原発災害から四年、新たな被害でこれから何年苦しむのかと思うと憤りが湧いてきます。

昨年12月2日の国連総会で核兵器禁止条約の決議を棄権した日本政府(今まで賛成したことがない)、世界の流水は禁止が重要と動いているし、被爆国として率先して禁止に賛成するべきだと思う。国民の命を守るのが国の役割ではないのか、普通の暮らしが明日も迎えられるようにしてほしい。一人の力は小さいけれど、組合員さんや多くの声を背負って届けに行きたい。世界中の人達と核はいらないと声を上げたいです。

NPT再検討会議 参加者壮行会

- 日時/2月21日(土)
午後2時~4時
- 場所/上飯田ワイワイルーム
- 内容/組合員の思いを寄せ合う企画を提案する予定
(内容は当日案内します)
- お問い合わせ/
北医療生協 事務局(矢田)
☎052-914-4554